



生産要素ノ研究調査ニ關スル件

資企G三二七(一)號
昭和六年四月二十八日

参照文書 G三二七(一)號

資源局 企管部

資企G三二七(一)號ニ依リ研究調査ニ着手セル生産要素中第一
 充足需要額調査(資企G四〇五ノ六號参照)ニ必要ナルモノ別紙ノ如シ
 追テ別紙生産要素ニ付テハ第四及六部會關係官ノ御意見ヲ承リタル上
 必要ノ修正ヲ加ヘントス又別紙ハ研究調査ヲ終リタル資源ヨリ順次配
 布スルヲ以テ其ノ都度至急資源局企管部横田技手迄御意見御提示相煩
 度

0629

案

生産所要日数 日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
				電力	骸炭	窒素	水素	資源番號	(ア)ニモニア合成法(水/電解)水素ニ係場合	資源番號 二三〇九二一
				二七	二六〇三	二三〇九二四		所要額		資源名 液体アンモニア
				三〇〇〇一五〇〇〇	五〇〇	七三〇〇〇	二六〇〇〇	位單		
				K.W.H.	瓩	"	立米		記	
				水性瓦斯中之酸化炭素ヲ動力用トシテ使用セラル場合		約九〇瓩			生産額一〇〇瓩	

資企令三二七號別紙
昭和六年五月五日

0630



生産所要日数
日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
				石炭	電力	窒素	水素	資源番號	(一)アンモニア合成法(水電解水素)依協会	資源番號
				二六〇・一〇二	二七	二三〇・九二四				二三〇・九二一
				七六	一、五三〇、〇〇〇	七二、〇〇〇	二一六、〇〇〇	所要額		資源名
				瓩	K.W.H	〃	立米	位單		液体アンモニア
						約九・瓩		記		生産額一・〇瓩
								事		

資企中三二七號別紙
昭和六年五月五日

0631



生産所要日数
日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
						石炭	醋酸石灰	資源番號	木材乾溜法	資源番號
						二六〇・二	五二一	所要額		資源名
						一三〇・〇		位罫		アセトン(比重約〇・八)
						醋酸石灰乾溜ニ要スル燃料	醋酸石灰ノ品位約八・%	記	生産額一〇〇吨	

資企(三二七號別紙)
昭和六年五月五日

0632



生産所要日数 四(唐蜜以外)一七(糖蜜)日

4	3	2	/					所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
			高 梁	玉 蜀 黍	馬 鈴 薯	甘 藷	糖 蜜			
		石 炭						酸 酵 法	番 號	
		二六〇一〇二			二二〇二〇三	二二〇二〇二			二三〇九四一	
		一三〇(糖蜜) 二四〇(其他)	三〇〇	二八〇	一二〇	二七〇(切玉) 六九〇(生)	四〇〇	所 要 額	資 源 名	
		〃	〃	〃	〃	〃	聰	位	アルコール	
						甘藷ハ普通切干ヲ用ヒ又生ノ モノモ用フ		記	生産額一〇〇軒	
								事		

資企G三二七號別紙
昭和六年五月五日

0633



生産所要日数
日

8	7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
			電 力	カ ー ボ ン	石 炭	無 煙 炭	石 灰 石	資 源 番 號		資 源 番 號 二 三 〇 九 二 三
			二 七		二 六 〇 一 〇 二	二 六 〇 一 〇 一		所 要 額		資 源 名
			二 八 〇 〇 〇	一 七 一 二 〇	二 〇	五 三	一 七 〇	噸		
			K.W.H.	ク	ク	ク	吨	記		石 灰 窒 素
					石 灰 石 焙 焼 用	無 煙 炭 ハ 普 鴻 基 炭 ヲ 使 用 ス	石 灰 石 ノ 品 位 約 九 七 %	事	生 産 額 一 〇 〇 吨	資 企 G 三 二 七 號 別 紙 昭 和 六 年 五 月 五 日

0634

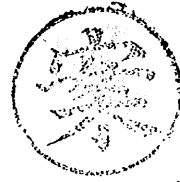


生産所要日数
日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
			硫酸	電力	骸炭	窒素	水素	資源番号	(二)アンモニア合成法 水性スリノ水素 依場合	資源番号
			二三〇九〇一〇三	二七	二六〇三	二三〇九二四		所要額		二三〇九二二
			一〇三	八〇〇〇	一二〇	一八〇〇〇	五四〇〇〇	単位		資源名
			吨	K.W.H.	吨	キログラム	キログラム	記		硫酸アンモン
			硫酸濃度 八ポンド と五五度			約二二五 吨		事		生産額 一〇〇 吨

資企 G三三七
昭和六年五月五日
別紙

0635



生産所要日数 日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
			硫酸	石炭	電力	窒素	水素	資源番号	(一)アンモニア合成法(水電解水素依場)	資源番号 二三〇九二二
			二三〇九〇〇三	二六〇一〇二	二七	二三〇九二四		所要額		資源名 硫酸アンモン
			一〇三	一九	三八三、〇〇〇	一八、〇〇〇	五四、〇〇〇	単位		
			〃	吨	K.W.H.	〃	〃	記		
			硫酸濃度(ボリ)五五度					事		生産額一〇〇吨

資企G三三七別紙
昭和六年五月五日

0636



8	7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
				石 炭	黒 鉛	電 力	食 塩	資源番 號	電 解 法	資源 番 號
				二 六 〇 一 〇 二	二 三 〇 七 〇 二	二 七	二 二 〇 六	資源番 號		二 三 〇 九 一 二
				一 八 〇 ク	一 吨	三 六 〇 〇 〇	一 八 五 吨	所要額		資源名
				石炭熱量約六五〇〇カロリー			食塩ノ品位約八九%	位	記	苛性ソーダ(品位約九七%)
								事	生産額一〇〇吨	

資企G三二七號別紙
昭和六年五月五日

0637

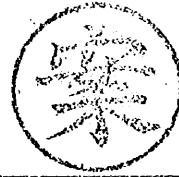


生産所要日数
日

8	7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
			骸 炭	石 炭	ア ン モ ニ ア	石 灰 石	食 塩	資源番 號	アンモニアソーダ法	資源番 號
			二 六 〇 三	二 六 〇 一 〇 二	二 三 〇 九 二 一		二 二 〇 六	所要額		二 三 〇 九 一 一
			一 三	七 〇	〇 ・ 四	一 三 〇	一 八 〇	備		資源名
			〃	〃	〃	〃	恥	記		ソーダ灰(品位約九九%)
						石 灰 石 ノ 品 位 約 九 八 %	食 塩 ノ 品 位 約 八 九 %	生産額	一〇〇恥	

資企G三三七號別紙
昭和六年五月五日

0638



生産所要日数
日

8	7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
					石 炭	硫 酸	食 塩	資 源 番 號	食 塩 ト 硫 酸 ト ヨリ 製 造 ス ル モ ノ	資 源 番 號 二 三 〇 九 〇 三 〇 二
					二 六 〇 一 〇 二	二 三 〇 九 〇 一	二 二 〇 六	所 要 額		資 源 名
					一 三 〇 ノ	七 九 ノ	六 三 吨	備 記		塩 酸 (濃 度 約 三 四 一 三 五 %)
						硫 酸 濃 度 約 六 〇 度 ボ ー ド	食 塩 品 位 約 八 九 %	生 産 額 一 〇 〇 吨		

資企(G三二七)號別紙
昭和六年五月五日

0639



生産所要日数 日

8	7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
						塩 素	水 素	資 源 番 號	合 成 法	資 源 番 號
								二〇〇〇〇		二三〇九〇三〇一
						三 八 恥		所 要 額		資 源 名
								三 八 恥		合 成 塩 酸 (濃 度 約 三 八 %)
						約 三 八 恥 ノ 塩 素 ヲ 得 ル ニ ハ 食 塩 約 八 四 恥 ヲ 要 ス		記		
									生 産 額 一〇〇恥	

資企G三三七號別紙
昭和六年五月五日

0640



生産所要日数 ———— 日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
				石炭	硫酸	酸素	アンモニア	資源番号	(三)アンモニア酸化法(日室式)	資源番号
				二六〇一〇二	二三〇九〇一		二三〇九二一	所要額		二三〇九〇二
				六二	八四	一四六	三〇	単位		資源名
				ク	純	キ	純	記		硝酸(濃度約九八%)
				全右外硫酸濃縮用ヲモ含ム	硝酸濃縮用ニテ濃度六六度ホリメ			事	生産額一〇〇純	

資企G三三七別紙
昭和六年五月五日

0641



生産所要日数
——
日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
					石炭	硫酸	アンモニア	資源番号	(二)アンモニア酸化法(フランシスカロジイバル式)	資源番号 二三〇九〇二
					二六〇一〇二	二三〇九〇一	二三〇九二一	所要額		資源名 硝酸(濃度約九五%)
					二〇	一六	三二	単位		
					ト	ト	吨	記		
					合	硝酸濃縮用ニ濃度六度ホー		事		
					右(但ニ硫酸濃縮用ニ濃度六度ホー)					
					合名マズ					

資企G三三七別紙
昭和六年五月五日

0642

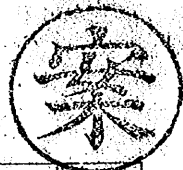


生産所要日数 日

7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
					智利硝石	土硫黄 又ハ 硫化鉄鑛	資源番號	(二)鉛室法	資源番號
					二三〇七〇一		資源番號		二三〇九〇一
					〇六〃	一〇〇	所要額		資源名
						恥	位		硫
					智利硝石、品位九五%以上	硫化鉄鉱ニ銅ヲ含ム含銅鉱 (硫黄含有平均約四五%)ト銅ヲ 含マザル素硫化鉄硫黄含有平均 約五三%)トアリ 土硫黄硫黄含有量平均約五〇%ナ	記	生産額一〇〇恥	硫酸(濃度六十六度「ホー」)

資企G三三七號別紙
昭和六年五月五日

0643



生産所要日数

日

8	7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
						白金觸媒	又土 硫化 黄鉍	資源番號	(一)接觸法	資源番號
						二三〇六一		資源番號		二三〇九〇一
						八五	一一三	所要額		資源名
						貯	貯	所要額		
						生産ニ對シテ、所要額ナリ	鉛室硫酸ニ同ジ	記		硫酸(濃度發煙二五%)
								生産額	一〇〇 貯	昭 資 和 企 六 年 五 月 五 日 三 二 七 號 別 紙

0644

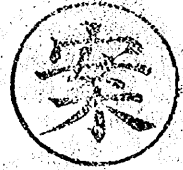


生産所要日数 — 日

8	7	6	5	4	3	2	1	所要資源	生産方法	生産要素
		重油	フェロマンガ	フェロシリコン	石灰石	鉄鑛	普通鉄	資源番號	(1) 普通鉄ヲ原料トスル場合	資源番號
		二六〇四〇二	二三〇三〇一	二三〇三〇二		二三〇一	二三〇二〇一			二三〇二〇二
		一	〇・四	一	六	一	一〇二	所要額		資源名
		"	"	"	"	"	匳		記	低磷鉄
			少クモ〇・三%ノマンガニテ金メヲ要スル低磷鉄ヲ必要トスル場合	少クモ〇・七五%ノシリコンヲ含ムヲ要スル低磷鉄ヲ必要トスル場合					生産額	一〇匳
									事	

資企 4 三二七號別紙
昭和六年五月五日

0645



生産所要日数——日

8	7	6	5	4	3	2	1	所 要 資 源	生 産 方 法	生 産 要 素
					石 灰 石	骸 炭	鉄 鑛	資 源 番 號	熔 鑪 依 \vee	資 源 番 號
						二 六 〇 三	二 三 〇 一	所 要 額	骸 炭 銑	資 源 名
					四 〇	一 〇 三	一 六 五	位		
					"	"	鉄 鑛 品 位 ハ 約 五 五 一 六 三 %	記 事		
									生 産 額 〇 〇 吨	普 通 銑

資企 午三七號別紙
昭和六年五月五日

0646



生産所要日数 日

8	7	6	5	4	3	2	1	石 炭	生産要素	生産方法	資源要素 番號	資源名	駭 炭
								二六〇一〇二			二六〇三		
								一六六	所要資源	資源番號			
									所要額				
									位單				
									記				
									原料石炭、粉炭、ミレテ粒、離性アルモノラ等 トシ九州、高島炭、嶺戸炭、北海道夕張 炭等ハ此ノ目的ニ適ス	生産額一〇〇吨			

資金 三三七號別紙
昭和六年五月五日

0647